

しずくちゃん

が

ブルマ

で

抜いて

くれる

本

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

——今日、僕は初めてしずくちゃんとエッチをする。

あははは

「言われた通り先輩の好きなセーラー服着てみました♥ どうですか？」

「うん！ イメージ通り！ めっちゃ似合ってるよ、しずくちゃん！」

「ふふっ、ありがとうございます♥」

「そ、それと…あの…約束通りアレ履いてくれた…？」

「もお、せっかちですね、先輩は。ムードも大切にしないと、めっ、ですよ？」

「…、ごめん…！」

「ふふっ、では。…はい。どうでしょうか？」

「う、うわあ！ セーラー服にブルマ…！ す、すっごく良いよ…！ うう…」

あははは

「あつ…！ しずくちゃん、そ、そんな…！」

「先輩はきつとこういうのも好きですよね？」

なすすべもなく後輩に跨がられて、おち●ちんさんをブルマで「すられて…」

はー♡♡
はー♡♡

「うう…きもちい…！」

「ふふっ…今の先輩の顔、すっごく可愛いですよ？♡」

もっと感じてくださいね♡」

「あつ！ しずくちゃん！ ダメだよ！ こんな…気持ちで…すべ…！」

「ダメですっ♡ もっと我慢してください」

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

「っ…！ そ、ん…な…我慢なんて…む、無理…だよ…！ お願い！ 腰ゆっくり…！」
「んっ…♡ ダメです♡ 私も…あっ♡ 気持ちよく…なっ…てきました♡ はあ…んっ…♡」

「しずくちゃん！ 腰使いエッチすぎるよ…！ どこでそんな…」

「ふふっ♡ 実は私そういう描写がある昔の文学作品も大好きなんです♡

実践は今日が初めてですが、先輩が気持ちよさそうで良かったです♡」

「あっ！ ダメダメ！ もうイクっ…！ イクッ！」

「あんっ♡ 先輩、いっぱい出せましたね。 ふふ、いい子いい子です♡」

あっ♡

ん♡

あっ♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

「ううッ…しずくちゃんの中、絡みついてくる…!」

「あっ! 先輩ッ! だめです、これ、私…変になっちゃう…!」

「はあはあ…いきそうなの?」

「あっ♡ は、い。そうですイッチャー…イッチャー…♡」

あッ♡♡

ググッ♡

んっ♡

はっ♡

303ん♡

「ううッ…しずくちゃんのオマ●」締まってきてッ…! あっあっ僕もいきそう!」
「はっ、あっ♡ あっ♡ 先輩♡ 一緒に…一緒にいきたいです♡」
「うん! しずくちゃん! 一緒にイッうね…!」

おっちゃん♡

おっちゃん♡

ググッ♡

おっちゃん♡

ググッ♡

——あの日以来、僕はしずくちゃんと毎日セックスをしている。

あん♡

セックス♡

はー♡
はー♡

ダメ♡

「あっ♡先輩っ、こんなところで、だめ、ですよ、んっ……♡
見つかったらどうするんですかっ？」
「我慢できなくて……！ うう……！ しずくちゃんのオマ●コ気持ち……いいッ！
しずくちゃんを壁に押し付けて……。
まるで僕……しずくちゃんを犯してるみたい……！」

「はい♡私、先輩に廊下で犯されてます♡」

「しずくちゃんがいけないんだ……！ こんなえっちなお尻で……。
毎日ブルマを履いてきて僕を誘惑してくるから……ッ！」

んっ♡

ん♡

オマ●コ♡

ん♡

んっ♡

あっ
やあっ…♡

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ
ハッ

「しづくちゃん！ イクよ！ 中に出すよッ！ うッ……！」
「はあっ…♡ 先輩の熱いのが私の中にいっぱい…。」
「こんなにいっぱい出されたら妊娠してしまいますね♡」

「あっ、本当に人が来ちゃいましたね。」

早くここから逃げないと…えっ？ あの、先輩？」

「まだまだ物足りない…！ しづくちゃん！ しづくちゃん！」

「きゃあ！ せ、先輩っ…！？」

「せ、先輩、ダメです…！ ほ、本当に見つかってしまいますから…ッ！ きゃっー！」

「あれ？ 今あっちでなんか声がしなかった？」
「え〜！ あんなどころに人がいるわけ無いじゃ〜ん！
怖いと言わないでよ〜、もー！」

「…ふう。もう大丈夫そうですね。…び、びっくりしました」
「ご、ごめん！ 気持ちくて 止められなくて…」
「もお。さっきので興奮したんですか？
私のカラダ、先輩の精液がいっぱい…すごく熱いです。
2発目なのにこんなにいっぱい出してしまっうなんて。
本当に先輩ってえっちなんですね？♥」



お尻
お尻
お尻

「今日はポニーテールにしてくれたんだね！　すごく可愛いよー」

「先輩が見たいっておっしゃっていたので♡」

「じゃあ…さっそく。お尻こっちに向けてくれる？」

「どうですか？」

「はあ…やっぱりしずくちゃんのお尻…大きくてエッチだね」

「（もう…！　いつもお尻ばかり…私だって胸あるもん…）」

「うん？　何か言った？」

「なんでもありません！」

（こうなったら私のお尻で先輩をお仕置きしちゃうんだからっ…！）」

ムキッ♡

ムキッ♡

ムキッ♡

んあっ♡

まじまじ♡

おっ!!

おっ♡

おっ♡

「うわっ!?! しずくちゃん……! 今日いつもよりすごい締まるっ!」

「ふふっ♡ 先輩? ちから、入りすぎですよ?♡」

「すごく…ヤバイ…ツ すぐイキそう…!」

「あんっ、まだだめです♡ 先輩も今日はいつもより硬くて大きいですね♡」

「うわっ!?! あっ…だめ! しずくちゃんそれ無理!」

「ふふっ。どうされましたか先輩?」

「ずるい…ツ! しずくちゃんのオマ○コ、急に締まって…!?!」

「エイエイ、サー♡ エイエイ、サー♡ ……どうですか先輩? ふふ、聞くまでもないみたいですね?」

「フウフウ…！ しずくちゃんの柔らかいお尻に僕の腰をいっぱい打ち付けて、パンパンってエッチな音が部屋に響いてるねツ…！」

「はい♥ 先輩と私…恋人同士が密かに逢瀬の愛を重ねる…。そういう物語…っ…もっ…あんっ…良いですよね…んっ♥」

「しずくちゃん、大好きだよツ…！」

「はい私も大好きです、先輩♥」

「もういきそう…！ しずくちゃん…！ しずくちゃん…！」

「あっ…あんっ、先輩、の、一段と膨らんで…♥ 私の中にいっぱい下さっっっっ♥」

はぁっ♥
イっくっ♥

ツツツ♥
ツツツ♥
ツツツ♥



はーっ♡♡♡
はーっ♡♡♡
はーっ♡♡♡

♡ん♡ん♡

はーっ♡♡♡
はーっ♡♡♡
はーっ♡♡♡

「ハアハア…今度は私がお尻で気持ちよくさせてあげますね」

「ううっ…しずくちゃんのお尻、柔らかくて…!」

ブルマの生地でシコシコされるの…! き、気持ちいい…ッ!」

「ブルマ越しに先輩のおち○ちんさんを感じますっ…すごく熱くて硬い…♡」

「しずくちゃんの体温もブルマ越しに伝わってくるよ…ううッ…、

ふともも柔らかくてすべすべしてて…気持ちいい…!」

綺麗なおっぱいも揺れてて…エッチすぎるよ…!」

「ふふっ♡ 嬉しいです♡ それでは先輩、もっとイイコトしてあげますね?♡」

はっ♡

はっ♡

あ♡

「うわっ!?!?」

「んっ…どうですか先輩?」

「しずくちゃんのブルマの中につ…! あっあっ…!」

「気持ちよさそうですね♡」

「ブルマとパンツに挟まれて擦れて…すごく気持ちいい!」

「じゃあ…次はパンツとお尻の間にも挿れてあげます♡」

「あっ! だめ! 裏筋がすべすべのお尻に擦れる…! これ気持ち良すぎるッ!」

「あっ♡ 先輩っ、腰突き上げたらダメですっ♡ 今は私が攻める番ですよ?♡」

ブルマ♡

ブルマ♡

ブルマ♡



「そんなの無理だよ…ッ！ しずくちゃんいじわる…！ こんな気持ちくて耐えられないよっ…！」
「あっ、あっ…♡ 先輩が動くからブルマがアソコに食い込んでっ… 私気持ちよくなっ…♡」

「僕の我慢汁でしずくちゃんのお尻ヌルヌルに…気持ち良すぎる！」

もう…無理ッ…しずくちゃん…ッ しずくちゃん！」

「先輩、私も…っ…イッチャいそうですっ♡」

「また一緒にイこう…！ ブルマの中に出すからっ！」

しずくちゃんのブルマ妊娠させるよ！ ウツ、出るッ…！」

「ハアハア…私もイッチャいました…♡ すごい…ブルマの中が先輩の精液で

ドロドロになってますよ？♡ すごく熱い…♡ ブルマに中出しされちゃいました♡」

ズチャッ♡
ブルマの中♡
ドロドロ♡
♡、ハハハ♡
♡、ハハハ♡



「あの先輩、そろそろ同好会のみんなが来ちゃいますから…」

「ごめん、まだ足りないよ…!」

「あんっ! (すごい、先輩のまだこんなに硬いんだ…)」

「ごめんね、もう一回だけ…もう一回だけだから…!」

「もう、本当にエッチですね先輩は…♡」

「そんなこと言いながらしづくちゃんだって

おち○ちん締め付けちゃって…うあっ!

オマ○コ、キュって締めるのずるい…!」

んあっ♡

やっ♡

はま

はま

♡んん♡

♡んん♡

♡んん♡

♡んん♡

♡んん♡

♡んん♡

「もう、最後の1回って言うたのに、結局3回も出すなんて…先輩ってば…」
「い、いめん…！」「しずくちゃんが愛おしくて…」

「ふふっ♡ ほんと先輩は変態さんですね♡」
「い、いめん…」
「もう、謝らないで下さい。先輩は私の彼氏さんなんですから」
「しずくちゃん…！ うん！」
「先輩？」
「ん？」

「これからも私に先輩の理想のヒロイン、
演じさせてくださいね？♡♡」

ドロ♡

グッ♡
グッ♡
グッ♡



◆ あとがき ◆

お手に取っていただきありがとうございます！
今回はしずくちゃんの本になりました。
前の2冊が40ページだったのですが、今回は
試しに24ページの本にしてみました。
それからしずくちゃん本ということでお尻に
特化したフェチなシチュエーション
ばかりだったので構図やポーズに
あまり自由がなくて結構大変でした…！
でもしずくちゃんにブルマ履いてもらえて
僕は満足です！w

タイトル通り最初はもっと直球の
ストーリーだったのですが、蓋を開けて
みれば結構甘々なストーリーに
なっていました。キャラが勝手に動くというの
を初めて実感しました…！ さすが
しずくちゃん…大女優ですね…！！

さて、実はメギリギリの時間なので
今回はこのあたりで！ 寝てないので
あとがきがうまく纏まらずすみませんw
それでは来年もよろしく願いいたします！

2022.12.24

灯野水都



「ラブライブ！虹ヶ咲学園スクールアイドル同好会」ファンブック

しずくちゃんがブルマで抜いてくれる本

20221231

灯野水都 / Spec.C power 77512

[WEB] <http://www.arteporto.net>

[Twitter] @minato_az

[印刷] 株式会社 上野印刷所 様

【エピソード】

——付き合い始めてしばらく。しずくちゃんはますます演技に磨きがかかり、
演劇部でも主役を務めるようになった。

「部長にも『最近のしずくは恋する演技に芯が出てきたね、何かあったの？』って言われたんです♥

あつ！ 同好会でも次の曲は恋を謳った曲なんですけど、皆さんにもすごく良いって言ってもらえて…。

これも先輩のおかげです！ 私、以前よりずっと自分をさらけ出せるようになって…。

それで曲のタイトルなんですけど、『やがてひとつの物語』って言うんです！ それで——」

今日のしずくちゃんはいつもよりおしゃべりみたい。帰りは一緒にカフェにでも寄っていいのかな。

【了】

しずくちゃん

が

ブルマ

で

抜いて

くれる

本





로즈하트

O3=46



クワッ
ジュッ

ドロッ...

ジュッ

ジュッ

ジュッ

ジュッ



はー♡
はー♡

♡PR♡

♡♡♡

♡お女♡



あっ♡

ん♡

おっ♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡!!

♡♡♡♡♡



はあ...

はあ...

はあ

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...



!!

ズ
ン
ン
ン

ズ
ン
ン
ン

ズ
ン
ン
ン
ン
ン



あーん♡

セーラー♡

アッ♡

はーっ♡
はっ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡

アッ♡



あゝ

おっ...♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡



ハッ
ハッ

クワッ
クワッ
クワッ

ワッワッ!!

クワッ

ヨロク

ゴクゴク



ムクムク

ムクムク

ムクムク

ムクムク



んあっ♡

まじまじ♡

おっ!!

おっ!!

んっ♡

んっ♡



はあっ♡♡
イクっ♡♡

イクっ♡♡

イクっ♡♡



ははは

ははは
ははは

ははは

ははは

ははは
ははは



あ♡

は♡♡

は♡♡

た♡♡

た♡♡

た♡♡



んんん

わっ

はあ

んん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



ドロドロ

グッ...グッ...







































